

## 設 立 趣 旨 書 (案)

2006年3月、四日市市内のNPOが集まり、「NPOが集団的に行動することによって、個々のNPOや個人が単独で行動するよりもより大きな影響力をもち、NPOが協力し合うことによって、より大きな力を生むことを確信して」、四日市NPOセクター会議を設立し、NPOの連合体によるユニークな中間支援団体として、NPOの発信力の強化や政策提言などに取り組んできました。

その結果、行政においてはNPOは一定の存在感を持つようになってきました。またNPO相互の交流がすすみ、共通の課題に対する議論の場も生まれました。しかし、NPOが最も信頼されるべき市民の間において、未だNPOとは何か、十分認知されているとはいえ、個々のNPOも財政基盤などきわめて脆弱な状況にあります。これらの課題を乗り越えるため、今後一層強力に取り組むを進める必要があります。

2011年3月の東日本大震災などを契機に、新しい課題も生まれています。震災後、人々はお互いの助け合いの必要性や、地域コミュニティの重要性を強く認識するようになっている中、NPOはどのように地域に貢献するのかということです。同じ市民として、日々市民に向き合って活動する地縁団体と連携し、NPOの専門性を地域に生かす姿勢が求められています。また、市民の社会貢献意欲を引き出し、市民、地縁団体、NPOが「共助」のスクラムを組んで、力強い市民セクターを形成することは、活力ある地域づくりの上でもきわめて重要です。

このようなことから、2012年5月、四日市NPO協会と名称を変更しましたが、この活動をさらに力強く推進していくために、特定非営利活動法人四日市NPO協会の設立を図ることにいたしました。

### 申請に至るまでの経過

- 2006年3月 四日市市内のNPOが共同して「四日市NPOセクター会議」設立
- 2012年5月 総会において方針を修正し、「四日市NPO協会」と名称変更
- 2012年8月 設立総会を開き、設立の趣旨、定款、会費、2012年度、2013年度の事業計画・活動予算、役員案を提案し審議のうえ決定

2012年8月20日

特定非営利活動法人四日市NPO協会

設立代表者

四日市市鶴の森1丁目5番8号—1104号

松井 眞理子